

令和2年度 神奈川県立菅高等学校 不祥事ゼロプログラム

課題	法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）	
目標	職員が相互に意識を喚起しあうことで、全体の規範意識を高める。	
行動計画		検証結果
① 職員が相互にコミュニケーションをとりあい、風通しの良い職場をつくることで事故を未然に防ぐ。 ② 問題を抱えている職員が孤立しないよう全体で改善に向けて取り組む。		

課題	職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	
目標	常に相手の立場を意識した言動を心がけ、あらゆるわいせつ・セクハラ行為に対して許さない、見逃さないといった職場環境を整備する。	
行動計画		検証結果
ハラスメントの意識を高めるために、機に応じて事例に基づいた情報提供や協議を行い、相互に認識を深めていく。		

課題	児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	
目標	児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為が起きない環境を整える。	
行動計画		検証結果
① わいせつ・セクハラ行為の未然防止を図るため、準備室の窓は中が見えるようにする。 ② 1対1の状況を作らないといった基本的な環境を維持する。 ③ 生徒とのSNS等のやり取りは厳禁といった基本的な事項の徹底を図る。		

課題	体罰、不適切な指導の防止	
目標	生徒一人ひとりが置かれた状況を広い視野をもって理解し、個の生徒に応じた適切な指導・支援を行う。	
行動計画		検証結果
① 個々の生徒に対する理解を深めるために情報交換や情報共有を重視する。 ② 不適切な指導が発生しないよう教員同士の協力体制をはかる。 ③ 外部講師による研修も実施し、昨今の生徒に係る諸課題とそれへの対応について理解を深める。		

課題	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	
目標	業務における留意点を明確にし、事故を未然に防止する。	
	行動計画	検証結果
	<ul style="list-style-type: none"> ① 昨年度の反省点や引継ぎ事項等をきちんと検証し、より安全で正確な作業手順に基づいた業務を行う。 ② 作業全体を計画的に実施し、留意すべき点について職員全体で周知徹底を図る。 ③ チェックポイントを明確にし、複数で確認する体制を整えるとともに、全体を見渡す責任者を位置づけて業務にあたる。 	/

課題	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	
目標	文書や電子データ、あるいは生徒の携帯電話の番号等も含めた個人情報の適正な管理を徹底し、個人情報の不適切な取扱いや流失等の事故がおきないよう未然の防止を図る。	
	行動計画	検証結果
	<ul style="list-style-type: none"> ① 個人情報を含む文書およびデータを適切に管理する。 ② シュレッダーによる誤廃棄がおきないよう機に応じて適切な処置を施す。 ③ 事故防止会議等の職員研修を行い、職員の意識を高める。 	/

課題	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	
目標	交通法規の遵守の徹底を図る。	
	行動計画	検証結果
	<ul style="list-style-type: none"> ① 事例の紹介や啓発ポスターの掲示などにより法令遵守を啓発する。 ② 日常的に職員相互の声掛け等により意識を高める。 	/

課題	業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	
目標	グループ・学年・教科内で業務協力体制をより強化し、会議・打合せ等で職員の意識向上とモラルの維持を図り、組織としての業務遂行に自覚をもって取り組む。	
	行動計画	検証結果
	<ul style="list-style-type: none"> ① 業務進捗状況・生徒情報等の共有化により業務に協力して取り組む体制を作る。 ② 各自が担当する業務一つひとつに対し、しっかりとしたバックアップ体制を関連部署内で確立する。 	/

課題	財務事務等の適正執行	
目標	会計マニュアルによる適切な私費徴収・執行事務を徹底する。	
行動計画		検証結果
<ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行体制（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）を確立する。 ② 伝票作成、執行、事後処理の各段階で複数によるチェックを確実に行えるようにする。 ③ 会計業務の仕組み・手順について全職員が理解できるよう機に応じた説明会等を実施する。 		